

平成26年4月22日に厚生委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

● 雪舟くんのシステム変更について ●

～内容～

総社市新生活交通「雪舟くん」の制度開始からの利用状況の推移、雪舟くんの運営に係る歳入歳出の状況、雪舟くんの運営を委託する事業者との協議状況について調査した。

～質疑～

問：雪舟くんの運行について、経費的な面あるいは住民のサービスという満足度の面、いろんな観点での評価があると思うが、どうか。

答：毎年、利用者や、登録をされてない方に対してアンケートを行っている。平成24年度のアンケート結果（利用者の方に対するアンケート）では、64.5%の方から「非常に便利になった」という回答を得ている。「少し便利になった」を含めると、約80%の方からプラスの評価をいただいている。

問：運行経費の中で、どの程度市費が使われているか。

答：平成25年度では、運行経費が約5,166万円であり、運賃収入を引いて、約3,600万円の市費が使われている。

● そうじゃマイポイント制度について ●

～内容～

市民が健診を自ら進んで受診していただくためにインセンティブを付与することで、市民の主体的な健康づくりを支援し、もって市民の健康意識の高揚を図り、増大する医療費の抑制と健康寿命の長期化を図ることを目的に、そうじゃマイポイント制度を実施するもの。マイポイント制度の概要は、登録事業に参加していただいた場合にはポイントを付与することとして、そのポイントが三つたまれば、そのマイポイントカードで応募していたとき、抽選で賞品を100名の方に贈ろうとするもの。

～質疑～

問：周知の方法は、具体的にどういうことを考えているか。

答：広報そうじゃのほかに、ホームページへの掲載を考えている。また、愛育委員、栄養委員の組織を通じて隅々まで周知していきたい。

問：地区への回覧板等を利用する等、新たな施策は回覧板を利用して全市的に回してもらえばどうか。

答：そのような周知が一番確実だと思う。検討していきたい。

問：事業に係る予算はどうか。

答：平成 26 年度の予算は、賞品代、消耗品等含めて 121 万円を計上している。

● 平成 26 年度中に保健福祉部で策定する法定計画について ●

～内容～

平成 26 年度に保健福祉部で策定しようとする、健康そうじゃ 21 第 2 次計画、第 4 期総社市障がい福祉計画、子ども・子育て支援事業計画、総社市高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画の 4 つの計画について報告を受けた。